

競技注意事項

本大会は「県民の皆様へのお願い～新型コロナウイルス感染症対策を定着させよう～」沖縄県対処方針宣言下での開催となります。競技参加者・引率者は、大会の2週間前から健康チェックシートで健康状態等を毎日記録し体調管理すること。健康チェックシートの原本については、個人情報の取扱いに注意しながら、代表者が保存期間（1か月程度）を定めて保存しておくこと。大会本部から提出を求められたときには速やかに提出すること。（様式は沖縄陸協ホームページからダウンロードして使用してください）

1. 本大会は、2022年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則ならびに競技注意事項により実施する。
2. 感染症対策として
 - (1) 大会前日と当日の2日間連続で腋下体温が37.5度を超える場合の参加・観戦はできない。
 - (2) 大会前日と当日の腋下体温を引率責任者に必ず報告する。
 - (3) 競技中やウォーミングアップやダウンの時以外はマスク着用を心がける。
 - (4) 競技場内や競技中は密閉・密集・マイクロ飛沫リスク防止のため、近距離での会話や大声での発声を避ける。（感染防止のため、スタンドやテント外でも同様の対応をとる。）隣との間隔を約1mあける
 - (5) 器具を触った手で口や目に触らず、競技終了後入念な手洗いうがいをする。
3. ウォーミングアップについて
 - (1) ウォーミングアップやダウンは、団体責任者及び保護者立ち会いのもと行う。
 - (2) 競技中のウォーミングアップは、競技場周辺を使用する。
4. 招集について
 - (1) 招集場所はサブグラウンド入口付近に設ける。
 - (2) 招集場所にて出場種目の招集完了時刻までに、競技者係のチェックを受ける。招集時に最終走者のみ腰ナンバーカード受け取り、右腰やや後方につける。返却は、ゴール後に自分で腰ナンバーカードを外し回収かごに入れる。
 - (3) 招集チェック後は、各自スタート場所に移動する。招集所待機は行わない。
 - (4) スタート場所での競技者待機方法として、競技開始10分～15分前までに集合し、選手同士は前後左右の間隔を約1m以上開け、審判の指示・出場確認をうけること。
5. 競技用スパイクピンについて
本競技場は全天候舗装であり、スパイクピンの長さは9mm以下とする。
6. その他
 - (1) 団体での控え場所はサブグラウンド周辺とする。
 - (2) 競技場（練習場も含む）に商社名、商品名のついたものを持ち込むことはできない。詳細は「競技会における広告及び展示物に関する規定」に準じる。
 - (3) 記録の証明を希望する競技者は、記録情報室に300円を添えて申出をし、30分後に受け取ること。
 - (4) 抗議申立書は競技規則TR8（国内競技会）によって総務に提出する。
 - (5) 競技会場内で撮影された競技写真の著作権については、大会主催者に帰属するものとする。
 - (6) 競技会場内の写真撮影は、許可された報道カメラマンのみとする。
 - (7) 個人情報本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用しない。
 - (8) 競技終了後は、審判の指示により速やかに退場する。
 - (9) 記録速報掲示はしません。沖縄陸上競技協会ホームページに掲載する。
 - (10) ゴミは、全て持ち帰る。
 - (11) 大切な連絡は放送をするので、しっかり聞き対応する。